



自然体験や森づくりを行っている
NPO法人ねおす主催の「イエティ
くらぶ苫小牧校」がこのほど、苫小
牧市樽前の錦
大沼公園など
で開かれた。

赤い炎、暖かい

自然体験活動の
場。今回は、
枯れ木を集め

てたき火体験を行った。

市内の小学一年―三年の
六人が参加。あいにくの雨
模様となったが、木に引っ
掛かっている枯れ枝や、シ
ラカバの皮などのたき火の
材料を、元気よく駆け回り
ながら集めていった。高い
位置の枯れ枝は、上級生が
下級生を肩車するなど、力
を合わせた。

体験火たきがぶらぐらティエ

この後、白老町のトラス
トの森に移動し、たき火に
挑戦。水分が多く、なか
か燃えないため、子供たち
も心配そうに見守った。うまく燃え
だすと「やったね」「ばちばちと音が
するよ」などうれしそうに話し、
たき火で料理を楽しんだ。

初めて参加した村岡那津さん(拓
勇小一年)は「とても楽しくて、来
てよかったと思う」と感想を話した。
寒さに負けず、たき火を楽しむ児
童ら